

【重大な事件の内容】

SOS 子どもの村オーストリアは、1950 年代から 1980 年代にかけて、創設者ヘルマン・グマイナー氏（1986 年没）に関連する 8 人の少年に対する性的虐待事例を調査により特定した。これらの被害者の方々は全員、2013 年から 2023 年の間に当団体の被害者支援手続きを経た上で、補償と治療支援を受けた。しかしながら、グマイナー氏は性的虐待容疑で起訴されることはなく、「SOS 子どもの村オーストリア」内部で調査が行われ、その調査結果や関連情報が公表されることはなかった。

【国際理事会の決定】

SOS 子どもの村インターナショナルの国際理事会は、2025 年 10 月 23 日夜に緊急会議を開催し、オーストリアおよび世界各国のメディアで報道された歴史的な事件、すなわち「SOS-Kinderdorf Österreich (SOS CV Austria)とその元リーダーであるヘルマン・グマイナー氏による子どもへの虐待および隠ぺい行為」に関する重大ニュースを受けて、断固たる措置を講じた。

- ・ SOS-Kinderdorf Österreich (SOS CV Austria) を連盟の加盟協会として停止
- ・ オーストリア代表である Andreas Kovar 氏を SOS CVI 国際理事会の会員として停止

【国際理事会議長のドミニコ・パリシ氏のコメント】

国際理事会は、一人の人間の行為によって苦しんだすべての人々に心からお見舞い申し上げます。子どもたちは、信頼する人々から幸せ、尊厳、そして保護を受ける権利があります。この神聖な信頼を裏切った者たちは、その行為に対して非難と恥辱を受けるに値します。しかし、私たちの組織は、歴史に刻まれたこの汚点によって定義されることはありません。これらの重大かつ意義深い決定は、連盟内におけるいかなる形態の虐待や透明性の欠如に対しても、理事会が揺るぎない「ゼロ・トレランス」の姿勢を貫くことを反映しています。彼らの迅速な行動により、SOS 子どもの村を支援し、私たちのために働き、私たちのコミュニティに住むすべての人々は、「すべての子どもは安全で安定した、愛情のある家庭で育つ権利がある」というシンプルでありながら力強い原則を信じる、世界中の無数の人々のたゆまぬ努力・思いやり・献身に自信を持てるようになるでしょう。

本件に関して、取材のお申し出をいただいた場合には、現在公表されている SOS 子どもの村インターナショナル（本部）の公式発表内容を超える情報を、当法人では把握しておりません。そのため、これ以上のコメントは差し控えさせていただきます。今後も、本部からの追加情報や指示に基づき、適切に対応してまいります。

以上